

# JARI-RB 審査ニュース

第138号

[2008年9月15日]

財団法人 日本自動車研究所  
審査登録センター (JARI-RB)

## 「新登録マーク」のデザイン変更と登録証等の差控えについて

既に当センターのすべての登録組織様にお知らせいたしておりますように、昨年11月1日より使用を開始いたしました当センターの新しい登録マークのデザインを商標登録の関係から一部修正いたしました。マークデザイン変更の経緯につきましては先にお知らせいたしました通りでございます。

現在、登録組織の皆様にお送りする差換え用登録証及びマークの電子データを収納したCD-ROMの発送作業を取り急ぎ行っておりますが、CD-ROMにつきましては9月8日に全数を発送いたしましたので、既にお手元に届いていることと存じます。真にお手数に存じますが、デザイン変更前の新登録マークが収納されたCD-ROMは廃棄していただき、CD-ROMより複製したコンピュータ上の電子データ等もすべて消去して下さるようお願い申し上げます。

差換え用登録証につきましても順次に発送を開始しておりますが、差換え対象の登録証が3,000枚近くありますので、すべての組織様への発送完了は9月下旬から10月上旬になる見込みです。差換え用登録証がお手元に届きましたら枚数をご確認いただき、枚数に過不足がございましたら担当者にお知らせください。なお、登録証につきましては認定基準に基づき回収させていただきますので、お手数に存じますが返送用の封筒にてご返却いただきたくお願い申し上げます。

昨年9月に登録マーク等を一新してから1年に満たない期間でのデザイン変更により登録組織の皆様には多大なご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。特にお名刺、会社案内等に新マークをご使用の組織様については重ねて深くお詫び申し上げます。

### 初回登録（環境）

登録番号	登録日	登録者名	登録範囲
JAER0769	2008. 8. 1	神星電機株式会社	天井クレーン、ホイスト等の保守、点検、整備

### 更新登録（環境）

登録番号	更新日	登録者名	登録範囲
JAER0114	2008. 8. 27	大信精機株式会社	自動車用部品並びに生産設備の設計及び製造
JAER0384	2008. 8. 9	岡本物流株式会社 岡本物流センター	輸出/入貨物の保管/入出庫及び梱包作業
JAER0385	2008. 8. 9	伸技工業株式会社	自動車用プレス部品及び精密試作部品の加工
JAER0386	2008. 8. 25	株式会社関東シート製作所* 北上地区	自動車用内装部品の製造 ・江刺工場の拡大
JAER0389	2008. 8. 31	株式会社ニッソーサービス*	自動車メーカー、音響メーカー及び電子部品メーカー等の業務請負及び人材派遣 ・株式会社ニッソーネットの拡大

登録番号	更新日	登録者名	登録範囲
JAER0398	2008. 8. 5	株式会社モダン装美 本 社	ビル清掃及び廃棄物の収集運搬、中間処理並びにイベント関連業務
JAER0661	2008. 8. 5	ダイハツ九州株式会社	自動車の製造
JAER0662	2008. 8. 26	富山日野自動車株式会社	自動車の販売、整備及び修理
JAER0663	2008. 8. 26	東京日野自動車株式会社	自動車の販売、整備及び修理

## 登録拡大（環境）

登録番号	発効日	登録者名	登録範囲
JAER0009	2008. 8. 7	株式会社豊田自動織機	・登録統合：JAER0050, 0066, 0128, 0150, 0451 自動車並びに自動車用エンジン、自動車部品、産業車両、物流システム機器、繊維機械の開発、製造及び販売 ・下線部の変更及び拡大 ・安城工場の拡大
JAER0026	2008. 8. 22	トヨタ紡織株式会社 豊田地区	・堤工場、堤北パーツセンターの拡大
JAER0262	2008. 8. 8	富士機工株式会社	・入出倉庫の拡大
JAER0589	2008. 8. 1	トヨタエルアンドエフ静岡株式会社	・藤枝営業所の拡大
JAER0593	2008. 8. 29	トヨタ部品広島共販株式会社	・東広島営業所の拡大
JAER0596	2008. 8. 22	トヨタエルアンドエフ東京株式会社	・足立営業所の拡大

## 更新登録（品質）

登録番号	更新日	登録者名	登録範囲
JAQR0042	2008. 8. 26	株式会社 MARUWA 本社・土岐工場・瀬戸工場	電子部品用セラミックス、セラミックス応用電子部品及びフェライト磁石及び照明器具の設計、製造、販売
JAQR0109	2008. 8. 23	宝栄工業株式会社	①バンパー等の自動車及び建機用の、プレス・溶接・塗装・樹脂成形部品の製造 ②防音パッケージ・サイレンサー等の環境保全機器の製造 ③マフラー・燃料タンク等の自動車・建機用機器の設計と製造 ④グローブボックス等の原子力関連付帯機器の設計と製造
JAQR0111	2008. 8. 23	有限会社芳賀自動車	自動車の販売、整備及び修理

※登録組織の拡大を含む

登録情報の詳細はJARI-RB ホームページ (<http://www.jari-rb.jp/>) をご参照下さい。

**環境関連法規等の動き** ( 08/7/25~08/8/21 )**「低炭素社会づくり行動計画」が閣議決定**

(経済産業省2008年7月29日)

日本の温室効果ガス削減の長期目標として、「2050年までに現状から60~80%」と明記。計画では、2013年以降のポスト京都議定書をめぐる国連交渉が本格化する来年には、中期目標となる国別総量目標を発表。こうした大幅な削減を実現するため、革新的な技術開発の必要性を強調。国内の約4割を占める火力発電と製鉄の二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量の削減を進めるため、CO<sub>2</sub>を地中などに貯留する技術(CCS)の大規模実証実験に来年度から着手、2020年までに実用化を目指す。また、既にある先進技術の普及も加速する。

**白書等の掲載・刊行情報**

## 1. 「平成20年版 環境・循環型社会白書」(環境省2008年7月)

参考URL <http://www.env.go.jp/policy/hakusyo/>

【構成】平成19年度 循環型社会の形成の状況、平成20年度 循環型社会の形成に関する施策。

## 2. 「東京の環境2008」の刊行

(東京都2008年7月)

【主な内容】①新たな東京都環境計画②都民の健康と安全を確保する環境に関する条例の主な改正事項③東京の環境と現状対策：地球温暖化対策を含む8分野に関し、重視している課題はクローズアップの標識をつけてまとめられている。二酸化窒素と光化学オキシダントの大気汚染も依然として残されている。

参考：販売価格130円/冊。

URL <http://www2.kankyo.metro.tokyo.jp/kikaku/kankyo2008/index.html>**「建設リサイクル制度の施行状況の評価・検討について」の意見募集**

(国土交通省2008年8月8日)

意見募集期間：2008年8月8日(金)より9月8日(月)まで

## 1. 検討委員会と予定：社会資本整備審議会環境部会建設リサイクル推進施策検討小委員会ならびに中央環境審議会 廃棄物・リサイクル部会建設リサイクル専門委員会の合同会合として昨年11月より6回開催。施行後5年を経過しており、中間とりまとめが作成され今秋にはとりまとめ案になる予定。

## 2. 評価・検討の概要

①施行後5年経過、特定建設資材廃棄物の再資源化率の向上と建設廃棄物の大幅な減少がみられている。

②中間とりまとめにみられる課題

- ・再資源化の促進：費用負担に対する意識が低い、分別解体等の取組みが十分でない、施行方法が不明確なケースがある、再資源化に支障をきたす有害物質の存在、再資源化等状況把握が十分でない、建設発生木材の縮減が多く再資源化率が低い、廃石膏ボードの再資源化の取組の遅れ等がある。

- ・廃棄物適正処置の徹底：依然として不法投棄等が多いことや状況把握が十分でない。

- ・関係者の意識向上等と循環型社会形成の促進：情報交換・共有化、理解・意識向上、発生抑制・再使用

③課題解決に向けての基本的方向性と具体的な取組として

3Rに推進に向けた横断的取組、建設リサイクルの促進、建設廃棄物適正処理の徹底

**「廃印刷機及び廃携帯電話用装置を一般廃棄物で処理」に関する意見の募集**

(環境省2008年8月19日)

意見募集期間：2008年8月19日(火)より9月17日(水)まで

## 1. 改正の内容

広域処理に係る特例の対象となる一般廃棄物(2003年環境省告示第131号)の一部を改正し、「廃印刷機

(印刷機又はその部品若しくは付属品が一般廃棄物となったものをいう。)」及び「廃携帯電話用装置(携帯電話用装置又はその部品若しくは付属品が一般廃棄物となったものをいう。)」を追加。

## 2. 認定の種類と認定者数及び平成19年度(2007年4月1日から2008年3月31日)の処理状況

- ・現在の種類は8種：廃スプリングマットレス、廃パーソナルコンピュータ、廃密閉型蓄電池、廃開放型鉛蓄電池、廃二輪自動車、廃FRP船、廃消火器、廃火薬類
- ・2008年8月4日時点の認定者数：72者（廃棄物となった当該製品の製造、加工、販売等の事業を行う者（製造業者等））が認定されている。
- ・平成19年度の処理状況：約1万トンの特例の対象となった一般廃棄物を処理し、廃消火器と廃パーソナルコンピュータが約8割を占めている。

法令情報：特になし

## ISO9001：2008追補の改訂について

### 発行時期

ISO9001（品質マネジメントシステム—要求事項）が、ISO（国際標準化機構）のTC176/SC2で追補（Amendment）として改正作業中であることは、既にお知らせしております。2008年2月20日にDIS（Draft International Standard）の投票が終了し、6月23日にFDIS（Final DIS）として登録され、10月末には国際規格（IS）が発行される予定となりましたのでお知らせ致します。

今後の予定は以下の通りです。

- ◇2008年10月 ISO9001:2008国際規格（IS）発行予定
- ◇2008年12月 JIS Q 9001:2008発行予定

### 品質マネジメントシステム規格国内委員会発表「改訂のポイント」に関して

2008年8月、品質マネジメントシステム規格国内委員会は、本年末（10～11月）発行予定の追補改訂版の改訂ポイントを「ISO9001の2008改訂について」にまとめ、公表しました。

「ISO9001の2008改訂について」の内容（目次）は以下の通りです。

- 1) 目的（JARI-RB注記：追補改訂作業の目的）
- 2) 検討の経緯、留意事項
- 3) 主な変更
  - (1) “consistent pair” の概念
  - (2) “Output Matters” への対応
  - (3) 要求事項の明確化（注記：14項目）
  - (4) ISO14001との整合性の向上
  - (5) ISO9001における整合性、一貫性の向上
  - (6) 翻訳上の変更
  - (7) 移行期間

◇発表された文書については以下のURLより入手可能です。

URL： [http://www.jsa.or.jp/stdz/iso/pdf/200808\\_kaitei.pdf](http://www.jsa.or.jp/stdz/iso/pdf/200808_kaitei.pdf)

JARI-RBのホームページでISO9001：2008の追補の情報を随時更新しています。詳細はホームページをごらんください。

## 受審者からひとこと

紙面の都合によりお休みします。



発行所 財団法人 日本自動車研究所 審査登録センター  
〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-30日本自動車会館12階  
TEL 03-5733-7934（代表） FAX 03-5401-2834  
ホームページ <http://www.jari-rb.jp/>  
発行責任者 上級経営管理者 黒田 哲平

通 巻 第138号 2008年9月15日  
編集人 渉外・業務部 部長 茂木 政則  
印刷所 株式会社 高山  
茨城県つくば市荃崎1887  
送付先変更連絡先 [rb-news@jari.or.jp](mailto:rb-news@jari.or.jp)